

小山市事務事業評価シート

令和元年度版

No. 13

1. 基本情報			
<1> 事業・業務名	職員メンタルヘルス対策事業		<2> 事業・業務の別
<3> 選定基準	② 平成30年度に事業内容(対象・手段等)を見直した事務事業		事業
<5> 総合計画基本計画での体系	大項目	2 着実に進める 新しい時代の行政づくり	<6> 担当部(局)
	中項目	2-1 行政サービスの向上と効率的な行政運営	総務部
	小項目	2-1-1 行・財政改革	<7> 担当所属
	施策	職員の資質向上・能力開発	職員活性課
<9> 根拠法令・計画等	労働安全衛生法/小山市職員安全衛生管理規定	<10> 関連・類似事業	給与厚生係
<11> 会計	一般 会計	<12> 予算科目	2 款 2 項 1 目
<13> 実施期間	年度 ~ 年度	<14> 全体事業費	千円
<15> 実施手法	一部委託	「その他」の場合 ()	

3. Check - 評価 -			
実績評価	妥当性	<24> 事務事業を実施する目的や対象は妥当か?	1.妥当である
		<25> 事務事業を実施する手段や実施手法は妥当か?	1.妥当である
		<26> 事務事業の実施に対する市民ニーズはあるか?	4.市民ニーズによるものではない
	有効性	<27> 今後も市が実施する事務事業として妥当か?	1.妥当である
		<28> 事務事業の成果の向上の余地はあるか?	1.向上の余地はある
	効率性	<29> (総合計画基本計画)施策への貢献度は大きいか?	4.該当しない
<30> 事務事業の効率の向上の余地はあるか?		1.向上の余地はある	
公平性	<31> 民間への外部化(民営化・業務委託等)は可能か?	4.実施済み	
	<32> 受益者負担の水準は妥当だと考えられるか?	1.妥当である	
<33> 総合評価 (事業全体の改善の余地)	2.改善の余地はある	理由	メンタルヘルス対策は継続的に環境の変化等の状況に合わせて行わなければならないため、常に改善に取り組んでいかなければならない。

2. Do - 実施 -

<16> 事業・業務の概要	職員の心の健康づくり及び活気ある職場づくりに取り組むために、①職場環境等の把握と改善 ②ストレスチェックの実施 ③心の健康づくりに関する教育研修・情報提供 ④心の健康に関する相談の実施などを行う。		
目的	<17> 事業・業務の目的	職員のセルフケア及び各所属における職場環境の改善等を推進し、メンタルヘルス不調者への早期対応により、病欠休暇取得職員の減少を図ることを目的とする。	
	<18> 事業・業務の対象	職員	

4. Action - 改善 -

事業の改善	<34> 事業の課題 事業の改善点 今後の方針	「職員の心の健康づくり計画」の推進として、職員に対してはセルフケアやラインケアの周知のみでなく、メンタルヘルス不調者のサインへの気づきや管理監督者・同僚職員としての役割についても具体的に研修(教育)していくことにより、職場全体でメンタルヘルス対策に取り組んでいくための風土をつくる。		
	<35> 1次評価	所属長	1.拡大	理由 「心の健康づくり計画」に掲げる目標である、心の健康問題の理解、コミュニケーションの活性化、心の健康問題の防止に向けた活動を着実に実施しメンタルヘルス対策を推進する必要がある。
	<36> 2次評価	所管部長	1.拡大	理由 職員の業務に係るストレスの増加に伴い、体調不良を訴える職員が多い。今後も職員へのメンタルヘルス事業の重要性が認められ、事業の拡大が必要である。

手段	<19> 平成30年度の活動内容	①全職員対象のストレスチェック(ストレス調査票、うつ病チェックリスト、医師面接またはフォローアップ面接等の段階的チェック)の実施 ②産業カウンセラーによるカウンセリング相談の実施 ③専門医によるストレス健康相談の実施 ④メンタルヘルス研修会の開催 ⑤保健師による職場巡視時の健康相談の実施 その他					
	<20> 活動指標 (活動した量や実績)	指標名	単位	平成29年度		平成30年度	
	ストレス健康相談実施回数	回	12	12	12	12	100.0%
	メンタルヘルス研修会参加者数	人	1,191	738	1,239	697	56.3%

成果	<21> 事業・業務の成果	ストレス調査による要配慮者を抽出する/メンタル不調に係る職員自身や周囲の気づきによる早期ケアを実施する/職員個々の状況に応じたフォローアップによりメンタル不調を防止する/職場単位のストレス状態の把握により職場環境を改善する					
	<22> 成果指標 (活動の成果の量や実績)	指標名	単位	平成29年度		平成30年度	
	健康度を維持している職員の割合	人	1,132	1,125	1,131	1,119	98.9%
	カウンセリング相談件数	件	165	114	165	146	88.5%

5 Plan - 計画 -

資源	<23> 投入指標 (投入するお金の量)	コスト実績		平成29年度		平成30年度		
		単位	計画	実績	計画	実績	投入率(%)	
		千円	5,232	5,051	5,177	4,985	96.3%	
		事業費等	千円	3,073	2,892	3,033	2,841	93.7%
		財源内訳	千円					
		国・県補助金	千円					
地方債	千円							
その他	千円							
一般財源	千円	3,073	2,892	3,033	2,841	93.7%		
人件費	千円	2,159	2,159	2,144	2,144	100.0%		
正職員	千円 × 人役	7,195 × 0.3	7,195 × 0.3	7,146 × 0.3	7,146 × 0.3			
他の職員	千円 × 人役	×	×	×	×			

事業の計画	<37> 実施計画	全職員対象のストレス調査やストレス健康相談・カウンセリング相談、メンタルヘルス研修会等を実施する。			
	<38> 活動・成果目標	ストレスチェックや各種相談により、メンタルヘルス不調者の早期ケアを図り、職場環境の改善や勤労意欲の向上を推進する。			
	<39> コスト計画	単位	令和元年度	令和2年度	
	千円	計画	計画	5,194	5,194
	事業費等	千円	3,050	3,050	
	人件費	千円	2,144	2,144	